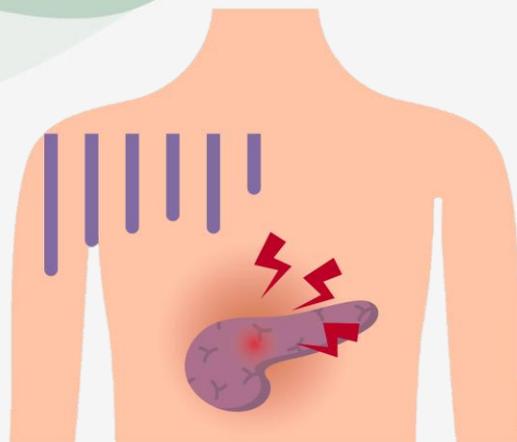


すい臓がん 早期診断プロジェクト

すい臓がんは、発見や診断が難しく、難治性のがんとして知られていますが、大きさ10mm以下の早い段階で診断できれば、比較的治療成績が良いと言われています。そこで、すい臓がんを早期に発見して治療につなげる「すい臓がん早期診断プロジェクト」を立ち上げることにいたしました。



危険因子のチェック

高危険群

- すい臓がんが親兄弟に2名
- 糖尿病の新規発症・増悪
- 腫瘍マーカーの上昇
- 黄疸
- 脾腫瘍

低危険群

- すい臓がんが親兄弟に1名
- 糖尿病
- 肥満 (BMI > 30kg/m²)
- 飲酒 (3合/日以上)
- 膵酵素異常

高危険群で1項目あるいは**低危険群で3項目**を診断した医療機関は、すい臓がん早期診断プロジェクトにてご紹介ください。

すい臓がん早期診断プロジェクトの流れ

かかりつけ医

- ・ 問診
- ・ 画像検査 (エコー、CTなど)
- すい臓の状態を確認

紹介

プロジェクト参加中核病院

- ・ 精密検査 (CT、MRI、超音波内視鏡など)
- ・ がんが見つかったら治療

経過観察